

## 「使い捨て」からリユースへ

ドクターの手術衣や患者さんにかかるドレープ(布類)などは、現在、日本では使い捨ての紙製品などが主流となっています。

しかし、医療廃棄物による環境問題の観点から、布製品をリユースする動きが広がっています。

当社はこの流れにいち早く着目し、商品の洗濯・セッティング・滅菌などの管理をICタグを使った商品管理を御提案しています。

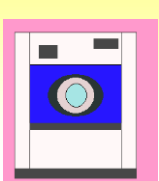
このシステムを導入していただくことによって、手術による医療廃棄物を減らし、環境資源の維持や処理費用の軽減、商品のトレーサビリティ管理による安全を提供いたします。



## — システムの特徴 —

1. ICタグ検品・・・スキニングするだけで耐水検査警告します  
洗濯回数集計一切不要
2. セット組立て・・・セット品の組立時、セット順・商品チェック  
総点数チェック機能でセットミスの防止
3. 滅菌開始・・・滅菌釜投入時には、ロット番号の設定により  
パック単位、商品単位のトレーサビリティが可能
4. 滅菌完了・・・パック明細ラベルが発行されロット番号管理が行  
えます。又 滅菌有効期限管理のスタートです
5. 出荷作業・・・受注データと実出荷商品のマッチングによる誤  
出荷防止  
顧客単位、コンテナ単位の出荷伝票発行

## — 流れ —



洗濯 → 仕上 → 滅菌パック → 滅菌釜投入 → 品名明細 → 出荷  
 品質検品 品名ラベル ロットNo. ラベル発行 商品チェック  
 耐洗警告 セット順チェック 有効期限ST 出荷伝票

## — 導入効果 —

### 受発注業務

#### 受発注ミスの防止

契約情報より、病院様へ発注書提供します。  
病院では発注書へ数量記入のみで発注が行なえます。  
受注も電話での聞き取りミスや転記ミスが防げます。

### 生産業務

#### 洗濯回数チェック・集計機能の廃止

スキャニング作業だけで、耐水圧検査警告をシステムから自動で警告します。煩雑な集計作業から開放されます。

#### 誤出荷防止

滅菌パックへ剥離ラベルの発行により、品名やロット番号を明記することで、商品管理が徹底できます。

- ・パックラベル(パッキングパックへ品名総称)
- ・明細ラベル(滅菌後:ロット番号、商品明細)
- ・出荷伝票(合計伝票、コンテナ明細伝票)

#### セット組作業の誤出荷防止

- ・受注データとの実商品・実点数チェック
- ・セット順(上下)チェック
- ・付加商品警告

### 管理業務

#### トレーサビリティ管理の徹底

滅菌の不備による商品の回収もロット番号管理により商品状況が即座に把握出来ます。

#### 商品状況と在庫の把握

商品の在庫状況が把握出来ますので、適正在庫の管理が行えます。

(仕上在庫・パッキング在庫・滅菌済在庫)

## — 基本機器構成 —

※お客様により構成を御提案致します。

### 事務所



サーバー



業務PC



レーザーPRT

### 工場



読取PC



バーCDスキャナー



アンテナ



ラベルPRT



レーザーPRT